

各 位

上場会社名 株式会社 タカギセイコー
代表者 代表取締役社長 高木 章裕
(コード番号 4242)
問合せ先責任者 取締役管理本部長 沖 孝則
(TEL 0766-24-5522)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2024年5月13日に公表しました2025年3月期第2四半期(中間期)連結業績予想及び2025年3月期通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2025年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2024年4月1日～2024年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	23,780	1,100	1,060	420	151.35
今回修正予想(B)	21,730	550	580	120	43.12
増減額(B-A)	△2,050	△550	△480	△300	
増減率(%)	△8.6	△50.0	△45.3	△71.4	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2024年3月期第2四半期)	25,269	1,159	1,137	457	165.06

2025年3月期通期連結業績予想数値の修正(2024年4月1日～2025年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	49,500	2,450	2,520	1,130	407.19
今回修正予想(B)	44,860	1,270	1,330	420	150.94
増減額(B-A)	△4,640	△1,180	△1,190	△710	
増減率(%)	△9.4	△48.2	△47.2	△62.8	
(ご参考)前期実績 (2024年3月期)	51,066	2,400	2,421	1,189	428.74

修正の理由

2025年3月期第2四半期(中間期)の売上高は、当初の想定為替レートに対して円安で推移していることによる邦貨換算の増収効果を見込むものの、国内外における車両分野等の受注の減少により、前回発表の23,780百万円を8.6%下回る21,730百万円の見通しとなりました。損益面では、海外における減収の要因等により、営業利益は前回発表の1,100百万円を50.0%下回る550百万円、経常利益は前回発表の1,060百万円を45.3%下回る580百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は前回発表の420百万円を71.4%下回る120百万円の見通しとなりました。

通期の売上高につきましては、中間期同様に国内外における車両分野等の受注の減少により、前回発表の49,500百万円を9.4%下回る44,860百万円の見通しとなりました。また、損益面でも、引き続き総原価低減に取り組むものの上述の減収要因の影響等により、営業利益は前回発表の2,450百万円を48.2%下回る1,270百万円、経常利益は前回発表の2,520百万円を47.2%下回る1,330百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は前回発表の1,130百万円を62.8%下回る420百万円の見通しとなりました。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以 上